

## 南無ちゃんのブログ 2012年6月

6月1日(金)	日野川解禁日.....	2
6月2日(土)	セーリング日和.....	2
6月3日(日)	サンラインカップ日野川予選.....	3
6月4日(月)	ブドウ苗用雨除け完成.....	5
6月5日(火)	日野川でたった2匹.....	6
6月6日(水)	金星の太陽面通過観測.....	6
6月7日(木)	緑のカーテン.....	7
6月8日(金)	高津川にやってきました.....	8
6月9日(土)	福川川.....	8
6月12日(火)	ダイワ鮎マスターズ中国地区大会.....	9
6月13日(水)	自然農薬.....	10
6月14日(木)	ジャパンカップの下見で揖保川へ.....	11
6月15日(金)	シマノFS-122Kを購入.....	12
6月16日(土)	ジャパンカップ揖保川大会.....	13
6月17日(日)	梅雨の晴れ間のセーリング.....	14
6月18日(月)	曇りは農作業日和.....	14
6月19日(火)	大雨警報.....	15
6月20日(水)	ブドウ園見学.....	16
6月21日(木)	表彰状.....	17
6月22日(金)	天気はよかったけど坊主でした.....	19
6月23日(土)	ダブルピザパーティー.....	20
6月24日(日)	ラッキー賞の自転車が届きました.....	22
6月25日(月)	サボテンの花.....	23
6月26日(火)	ズッキーニの花.....	24
6月27日(水)	モモ先進地視察研修.....	25
6月28日(木)	ガス溶接技能講習.....	25
6月29日(金)	土砂降りの雨.....	26
6月30日(土)	スーパーカブのパンク修理に挑戦.....	27

## 6月1日(金) 日野川解禁日

朝5時に起床して、日野川(鳥取県日野郡日南町生山地区)を目指して出掛けました。県境を越えたところからガスがかかってきて少し肌寒い感じです。おとり屋さんで年券とおとり鮎を買って、川をみて歩きました。日照が無いこともあって、あまり釣れていないようです。色んな人の話を聞くと、コケがあまりついてないらしく、そのため鮎の成長が悪くて、瀬にはついていないようです。霞周辺には17~18cmの鮎を大量に放流しているようです。また、今年は天然遡上が去年の1/4程度の量だったようです。

9時過ぎになって、やっとお日様が顔を見せてくれましたので竿を出しました。かすみ保育園前のトロ場です。待った甲斐あって、5分もしないうちに最初の1匹をゲットできました。話に聞いていたように結構良い型です。ポイント選びも良かったようで、揖保川での失敗をリカバーできたと思います。

中には10cmくらいの小型も1匹混じっていましたが、14cmから19cmの鮎が大半で合計15匹釣れました。アマゴも1匹かかりましたが、あまりにもチビ(約8cm)だったのでリリースしました。

午後4時に納竿して家に帰り、ブドウに水遣りしてから鮎の塩焼きをしました。



## 6月2日(土) セーリング日和

昨日釣った鮎を塩焼きにしたものを携えて、牛窓にヨットに乗りに出掛けました。一日中曇りでしたが、南東の風が10kt程吹いていて、セーリングを楽しむことができました。日差しは雲に阻まれているため比較的弱く、サングラスが不要な程でした。こんな日は鮎釣りには不向きですが、セーリングには適しています。

牛窓を11時半頃出向して、いつものように小豆島の石切までのルートを往復してきました。



## 6月3日(日) サンラインカップ日野川予選

午前3時半に起床して高速道路を利用して日野川(岸本)に行きました。1時間ちょっとで着きました。岸本に行くのは久しぶりです。解禁初期に岸本でホントに釣れるのか疑心暗鬼でしたが、話によるとやはり午前中は厳しいらしいです。京都の江畑会の堀内さんに久しぶりにお会いしました。スタッフとして来られているのかと思ったら参加されるとのことでした。



釣り場の下見なんて全然できていないので、上手そうな人について行きました。そしたら、付いて行った人は偶然ですが、何年か前に岸本でお会いした南波さんでした。苗字が良く似ているので覚えていたのです。

私は予選での釣果はゼロ。あえなく予選敗退です。南波さんは19匹、ダントツで予選通過です。私の人を見る目は確かだったようです。

天気が良かったので、決勝選の観戦や抽選会はボイコットして一昨日行った生山に行くことにし

ました。途中で溝口、白水、根雨、黒坂などを見て巡りましたが、魚影が薄く食み跡も見えませんでした。何よりも解禁3日目だということに釣り人の数が少ないのにはびっくりしました。厳しい！釣れない！という噂がぱっと広がったのでしょうか？

競技説明の際に、競技委員長から「2匹以下は検量に及ばず」と言われたので、オトリは大会予選で使ったものをバスポンプシャワーで生かして生山まで運びました。何とか使えそうだったので、オトリ代を節約しました。途中、雷が鳴ったり、雨がぱらついたりしましたが、5時まで遊んで合計11匹釣れました。一昨日と同じように、16~19cmの良形でした。

バスポンプシャワーの威力を試すために家まで鮎と生かしたまま持ち帰ってみました。結果はグッドで、鮎がピンピン跳ねていました。それを家の冷蔵庫の氷で生き締めをしました。生き締めした直後の鮎は柔らかいです。



丁度家内が実家からお土産として持ち帰ったサザエを炭火で壺焼きしていたので、その残り火で柔らかい鮎を塩焼きにしました。とっても美味しかったです。炭火のせいなのか、生き締め直後だからなのか？と考えたのですが、多分後者ではないかと思います。



## 6月4日(月) ブドウ苗用雨除け完成

予定通りブドウ苗用雨除けの設置工事を再開しました。朝一番に自宅の畑の土手の草刈をして時間をつぶした後で農協に行ってワイヤーメッシュを8枚買ってきました。

午前中に2張り、午後から6張り、合計8張りの雨除けを設置しました。これで、葡萄園の今年用の雨除けは完成です。梅雨入りする前に完成して良かったです。これで安心して遊びに行けます。



ブドウ(ピオーネ)の苗は順調に育っています。一番成長の速いものは、1mを越えました。



## 6月5日(火) 日野川でたった2匹

午前中、2時間程草刈をしてから日野川(生山)に鮎釣りに出かけました。岡山よりも鳥取の方が晴れそうだという読みです。明日から3日間は色々用事があるって鮎釣りに行けそうもないので、行ける時に行こうという訳です。

現地に着いておとり屋さんでオトリを買って、川を見て回りましたが人影はまばらです。やはり渋いのでしょうか？

昼飯(おにぎり)を食べてから12時過ぎに一昨日と同じポイントに入川しました。一昨日とは違って、なかなか掛かりません。やっと掛かったと思ったら目掛かりです。オトリが代わりません。仕方なくオトリ2号に交代して、暫くやりましたが、こちらもなかなか掛かりません。今度は腹掛かりです。ガッカリです・・・

予想が外れて、天気もずっと曇りでした。結局、掛かったのはこの2匹だけでした。

どうせ曇りならとフライでアマゴでも釣ってみようと思って久しぶりに石霞溪でフライを振りました。ドライを流しましたが、全く反応がありません。まあ、そんなに調子良く釣れる訳もないよなと思って、早々に切り上げました。



## 6月6日(水) 金星の太陽面通過観測

金星の太陽面通過は8年前の2004年6月にあったそうですが一向に記憶にありません。恐らく、がむしゃらに仕事に邁進していた時期なので気に留めるような余裕が無かったのでしょう。

今回は違います！何しろ隠居ですから・・・次に見られるのは105年後というのですから、私の人生ではこれが最後のチャンスです。冥途の土産に見ておきたいと思いました。ちょっと前の日食観測の時と同じ通称マルチ(農業用フィルム)を用いて直接太陽を見てみました。日食と違って、太陽に映る金星の影は小さいので肉眼のままでは見にくかったので、オペラグラスにマルチを二重にしたものを被せて観測しました。ほくろのような金星がはっきりと見えました。



午前中は農業大学校で果樹各論(ブドウ1日目)の講義を受けて、午後から吉備中央町のピオーネ栽培実習(花穂整形)に参加しました。帰宅してから道端の草刈を2時間程やって、葡萄園の世話をしました。先日作ったブドウ苗用雨除けが20枚中3枚が転倒していました。よく見てみると、縛り付けていた紐が外れたようです。全部結び直しました。

## 6月7日(木) 緑のカーテン

午前中は歯医者(岡山大学歯学部附属病院)に行ってきました。インプラントの経過観察のためです。前回から特に問題もなく快適です。インプラントをしてからとてもQOL(Quality of Life)が上がり満足しています。以前は歯が痛くて硬いものが噛めなかったのですが、今はスルメでもなんでもガチガチ噛むことができます。

帰りに、明日午後からの遠征のために食料品などの買い物をしました。ついでに、ゴーヤの苗も買いました。先日、生山からの帰りに新見のホームセンターで買っていたホップの苗と共に、無線小屋の南向きの窓の下に植えました。

緑のカーテンができることをイメージしています。ゴーヤもホップも蔓性の植物ですが、ゴーヤは一年草で、ホップは多年草だそうです。上手く育てばホップは来年も株から芽を吹くというわけです。



## 6月8日(金) 高津川にやってきました

午前中、農業大学校で土壌肥料概論の講義を受けた後、一旦家に戻り、直ぐに新見から中国道を経て六日市IC、日原、益田を通過して家内の実家に来ました。

中国道ではやや強い雨の地域もありましたが、山口県に入ると雨脚は弱くなり、柿木の道の駅辺りでは青空もすこしだけ見えたほどでした。高津川に濁りはなく、たぶん明日もさほど増水することはないと思われます。が、天気予報では曇りなので、鮎釣りにはあまり良いコンディションとは言えません。

来る途中で、所々で車を留めて川の様子を見ました。日原の道の駅で年券を買いました。これで明日からの釣行の準備完了です。

写真は、左鐙小学校下の橋から見た川の様子です。



## 6月9日(土) 福川川

朝から雨模様です。あまりやる気が出てきません。こんな天気だったらアマゴでも釣ろうかと本気で思って柿木上流の福川川に行きました。川を見て回っている内に雨もやんだので気を取り直して、柿木の太谷屋さんでオトリを仕入れて、再び福川川で竿を出しました。最初の1匹目は5分もしないうちに掛ったので「こりゃ幸先が良いわ」と思ったら、2匹目も入れ掛りだったのですが、親子どんぶりをやっちまいました。振り出しに戻れ！となったのですが、止んでいた雨は降り出すし、ここからがなかなかかかりません。昼過ぎまで粘ってたったの8匹。遅めの昼食をとってからもう少し下流に移動して2匹。寂しい！





## 6月12日(火) ダイワ鮎マスターズ中国地区大会

今日、ダイワ鮎マスターズ中国地区大会が高津川でありました。私は、その下見を兼ねて鮎釣りを楽しむために、日原の道の駅で日曜日、月曜日と車中泊していました。道の駅には、全国から鮎釣りマニアが集結しているので、小規模な宴会があちらこちらで開かれていて、私も一杯ご馳走になって気持ちよくなって寝てしまったためブログはお休みしていました。

閑話休題、ダイワ鮎マスターズの地区大会で初めて決勝に勝ち進むことができました。超嬉しいです。何しろ、鮎釣りを始めて8年目、色んな大会に何度となく出場しましたが、決勝進出できたのは初めての出来事です。予選で12尾(オトリ込み)の釣果でした。決勝は3尾(オトリ込み)だったので、ブロック大会への進出はなりません。予選通過したのがまぐれかという、そうでもありません。たまたま運良く、スタート順位が15番だったので、日頃からよく通ったポイントに入ることができたのでした。他の川だと、こうまでうまくは行きませんね。



ダイワ鮎マスターズ中国地区大会の結果は次の URL に掲載されています。  
<http://all.daiwa21.com/fishing/event/ayu/2012ayu/120612/download/kekka.pdf>

## 6月13日(水) 自然農薬

昨年収穫した唐辛子(鷹の爪)を1本、バジルの苗の傍に吊るしています。バジルの葉を喰う虫を追払うおまじないです。これが効果があったのか、バジルがすくすくと育っています。



唐辛子のエキスをすり込んだネットが、猪や猿を防御するのに効果があるとして販売されています。これにヒントを得て鷹の爪を栽培しているのですが、虫を追払う効果もあるのではないかと調べてネットを検索すると、「自然農薬」というのを見つけました。それによると、唐辛子を原料にしたものが農薬としての効果があるということです。化学合成した農薬のように、人に対する害は無いことが期待されます。

最初は、鷹の爪を輪切りにしたものをホワイトリカーに漬けたものの20倍液をスプレーでバジルに噴霧していたのですが、水遣りの際に流失してしまいそうだったので、いっそ唐辛子本体が発する臭気が虫を追い払うのではないかと考えて、バジルの傍に吊るしたのです。ちなみに、20倍液のスプレーを噴霧すると、ちょっとむせるような臭気が立ち込めますよ。人には有害とも言えるかもしれません。

午前中、農業大学校で「果樹各論(ブドウ)2回目」を受講してから、高津川で出会った安田さんの店(釣具店)に行ってシマノの鮎シューズを注文して帰宅しました。帰宅後、葡萄園に行ってブドウの世話をしました。4日間放置している間に蔓が10~20cm伸びていましたので、支柱に誘引しました。雨よけが2基、風で吹き飛ばされていてので修理しました。大した風ではなかったと思うのですが、台風が来たらどうなるのかと思うとゾッとしました。

## 6月14日(木) ジャパンカップの下見で揖保川へ

明日から天気が崩れそうな予報だったので、今のうちに行ける時に行っとうという訳で、揖保川にジャパンカップの下見に行きました。シマノジャパンカップ揖保川大会が6月16日(土曜日)に龍野で開催されます。

揖保川の年券を買ったのも2年振りで、龍野には水害以来行ったことがありませんでした。

以前良く行っていたオトリ屋さん(海老理容)に行って近況を聞いてから、通称ヒガシマルというポイントに入りました。



濁水が甚だしく、オマケに水が濁っています。それでも、最初の野鮎は竿を出してすぐにゲットできました。

大ちゃん前や新龍野大橋上流などにも行ってみましたが、濁水なので釣りのできる場所が限られます。こんな状態で大会ができるのか危ぶまれます。

## 6月15日(金) シマノFS-122Kを購入

農業大学校で講義を受けに行った帰り道に、安田釣具に寄って先日注文したシマノ製の鮎用シューズFS-122Kを購入しました。



このシューズはBOA クロージャーシステム(ダイヤルを回すと締め付ける機構)搭載の今年のニューモデルで、フィッシングショーで見かけて「いいなあ」と思っていました。前のモデルはダイヤルが踵のところにあっただのですが、ニューモデルでは甲の部分にあります。前のモデルを2年程前に買ったものがあり、まだ使えそうだったのでシーズン前の購入は見送っていました。

シーズン開幕からずっとドライタイツを着用していたので、シューズを使う機会がなかったのですが、先日のダイワマスターズの中国大会では、ダッシュするためにドライタイツ+シューズで出場しました。古いシューズを使ってみるとかなり損傷が酷くて、新品の購入に踏み切りました。

今日、入手することが出来たので、早速明日のシマノのジャパンカップ揖保川大会には、このシューズで参加する予定です。

## 6月16日(土) ジャパンカップ揖保川大会

大会当日の朝にばたばたするのが嫌だったので、前日の夕方に家を出て高速のサービスエリアで車中泊しました。昨夕から雨が降っており、鮎釣りには生憎の天気です。籤運が悪かったのか113人中の110番でした。そのため、開会式では余りに後ろ過ぎて前が見えませんでした。



結果は予選で坊主、見事に予選敗退でした。

雨が降ったり止んだりの悪天候でしたが、芳野さん、出雲さんと決戦を観戦しました。お楽しみ抽選会では、朝の内の籤運の悪さを挽回してJAPAN CUP 特製のポストンバッグが当たりました。

お楽しみ抽選会の後のじゃんけん大会では、最後まで勝ち残り、優勝してしまいました。天気が悪かったので、途中で帰った人が多かったということもあったのでしょうがラッキーでした。いつも抽選会やじゃんけん大会では涙を吞んでいましたが、遂にやりました！商品は折りたたみ式自転車で、後日送ってもらえる予定です。

この日の成績は次のURLに掲載されています。

[http://fishing.shimano.co.jp/event/2012/japan\\_cup/ayu/result/kansai\\_b.html](http://fishing.shimano.co.jp/event/2012/japan_cup/ayu/result/kansai_b.html)

## 6月17日(日) 梅雨の晴れ間のセーリング

昨日からの雨は朝になると上がり、昨日の雨が嘘のような青空が広がりました。

今日はキャプテン+5人のクルーで牛窓を出港して、いつものように小豆島の石切にいて、昼食にそうめんとそばを作ってみんなで食べました。行きも帰りも10ノット前後の風があったので、汽走することなくセーリングを楽しむことができました。



## 6月18日(月) 曇りは農作業日和

今日は一日中曇りで、時折雨粒が落ちてくるという具合でした。まあ、こんな天気は農作業には適しています。でも夏は確実に近づいていて、気温は25℃を越えて蒸し暑さを感じました。

春に植えたイチジクの苗を一文字整枝しました。



ピオーネは順調に育っていて、既に 1.5m 以上伸びた苗があります。(そうでない苗もあります...)

近所で葡萄園をやっている慎ちゃんの園に行って、棚の高さをどれくらいにすれば良いのか相談した結果、私が慎ちゃんよりも身長が低いこともあって、棚の高さは 1.7m に決定しました。

擬似的な棚を作って、1年目は一文字整枝する予定ですので、棚の高さは結構重要なパラメータです。1.7m の棚に見たてて横棒に沿わせて誘引するつもりです。



Y 方向のクロス(2箇所)および X 方向のクロスにより、かなりオーニングが安定してきました。これで台風が来ても大丈夫だよ〜ん。(大丈夫なように、台風さん通り過ぎてくださいね。お願い！)

## 6月19日(火) 大雨警報

大雨警報が出ています。この時期としては珍しいように思います。町内の保育園や小中学校は休校になりました。宇甘川の傍を通って、金川で旭川を渡り赤坂の農業大学校に行きました。旭川はそれほどではありませんでしたが、宇甘川は濁流で大增水でした。帰りも同じルートを逆方向に通りましたが、今度は旭川も濁流で大增水していました。

農業大学校では「有機農業論①」の講義を受けました。有機栽培といえばエコで安全・安心で美味しいというイメージがありましたが、どうもそうではないようです。有機栽培といえども肥料をやり過ぎるとダメだということです。しかも、堆肥などの有機肥料は化学肥料のように肥料成分を正確に把握することが困難なので、過ぎているのか不足しているさえ判然としないので、化学肥料を使用しない有機栽培というのはかなり難しいと理解しました。

ホームセンター、農協、郵便局、図書館に寄って用事を済ませました。郵便局では住民税を払い込みましたが、葡萄が実って収入が得られるようになるまでの間、当分所得税も住民税も納めることはないと思うと肩の荷が降りたような安堵の感があります。

## 6月20日(水) ブドウ園見学

昨日の台風通過に伴う大雨も上がり、晴れ間も見える暑い日になりました。

農業大学校の研修の一環として、モデル的な経営をされているブドウ園の見学に行きました。赤磐市、三咲町、勝央町の計3箇所を巡りました。

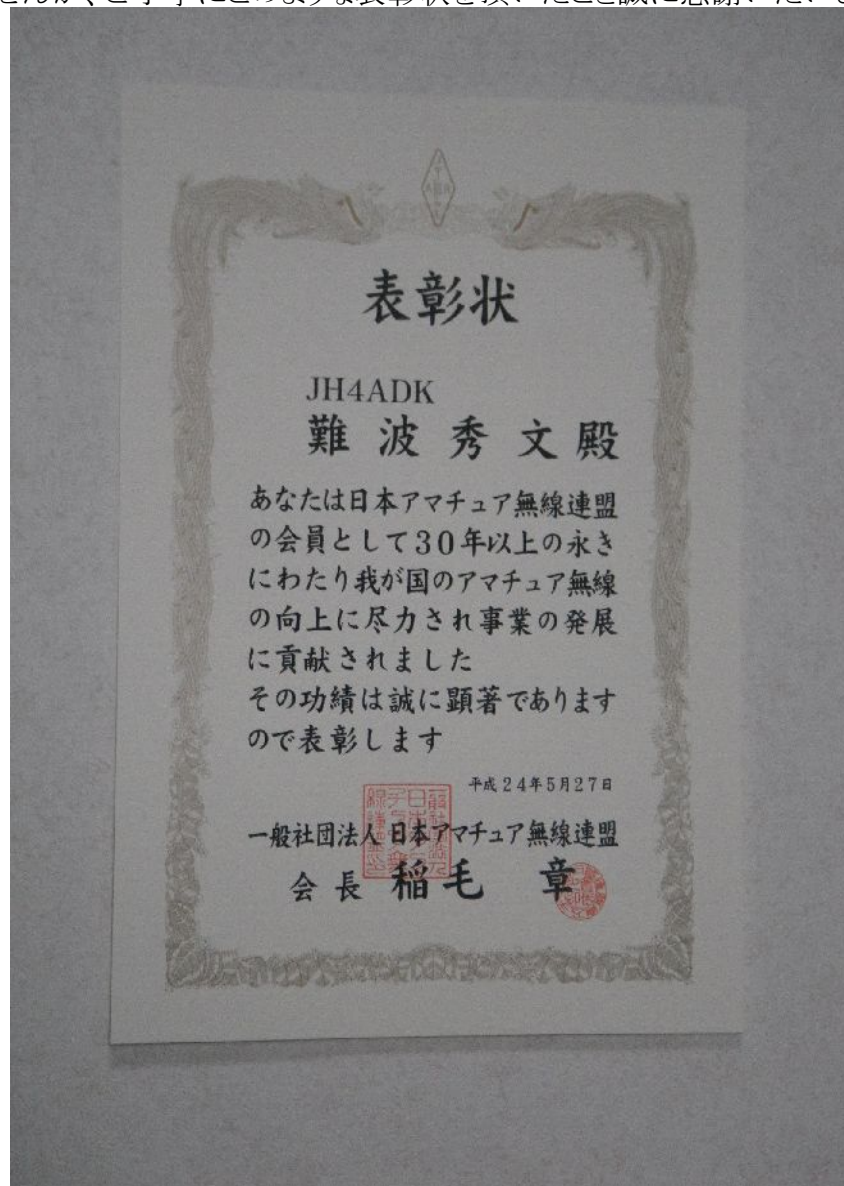
長年ブドウ園を経営されて成果を出されている各園主のお話には一家言ありましたので、大変参考になりました。





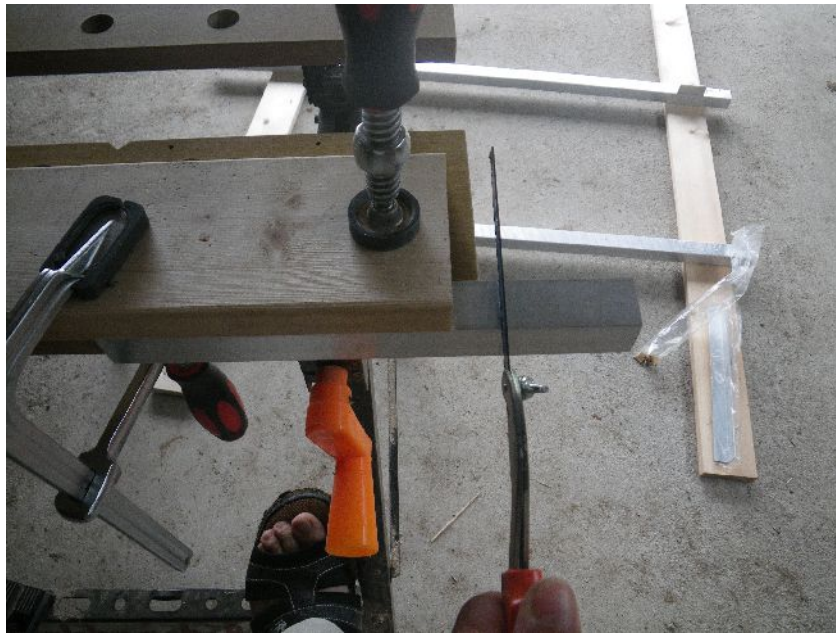
## 6月21日(木) 表彰状

JARL(日本アマチュア無線連盟)から表彰状が届きました。文面にあるような顕著な貢献を覚えがないのでちょっと気恥ずかしいというか、何かの間違い?という感じです。強いて心当たりを探すとすれば、会員としての年数が30年位になっちゃたんでしょうか?終身会員なので、長い間会費も払っていませんが、ご丁寧にこのような表彰状を頂いたこと誠に感謝いたします。



実は私、JARLからはコンテストの賞状を頂いたことはありますが、AJDやJCCなどのアワードを一度も申請したことがなく、これが最初にいただくアワードです。そういえば、会長の稲毛さん(JASMG)はアワードハンターとして有名な方でしたね。これを機にアワードハンティングでも始めますかね。

今日は雨なので、ホームページを更新したり、キャンピングカーにソーラーパネルを取り付けるための機構部品を作ったりして過ごしました。



ゴムを加工してアルミ角パイプのキャップを作りました。ゴムって結構簡単に加工できます。



## 6月22日(金) 天気はよかったけど坊主でした

台風5号の影響で雨が降りそうな予報でしたが、朝起きるとピーカンの晴天だったので日野川に鮎釣りに出かけました。昨日、岡山は雨でしたが日野川流域の降水量は0mmだったので、増水や濁りの心配はなさそうです。

来週は色んな野暮用で鮎釣りにいけそうにないので、行ける時に行こう！ってな訳で行っちゃいました。

生山のおとりやサンに釣果情報を聞くと厳しいとのこと。今週はじめての雨で増水してアカ(鮎の餌であるコケ)が飛んでいるようです。それでも天気が良いので、生山の旧役場前で竿を出しました。しかし・・・ちっとも反応がありません。昼ごはんを旧役場の駐車場でとった後、霞のパセオ裏に移動しましたが、ここでも反応なし。3時には上がりました。



## 6月23日(土) ダブルピザパーティー

ピザパーティーを2回(午前の部と午後の部)しました。ピザを合計16枚生地から作って焼きました。



午前中は息子夫婦とその家族の皆さん方。



午後は近所を皆さん方。



## 6月24日(日) ラッキー賞の自転車が届きました

今日は牛窓にセーリングに出かけました。いつものように石切往復コースです。風は行き帰りも10～15 ktで、セーリングには最適でした。天気も一日中曇りだったので、サングラスも要らないほどでした。



牛窓から帰宅すると、シマノのジャパンカップ揖保川大会で射止めた賞品が届いていました。早速、開梱して試乗してみました。自転車はパナソニックブランドですが、SHIMANOとJAPAN CUPのロゴが入っているのが良いですね。

自転車なんて乗るのは久しぶりです。折りたたみ式なので、折りたたんでキャンピングカーにも載せてみました。ばっちり収容できました。

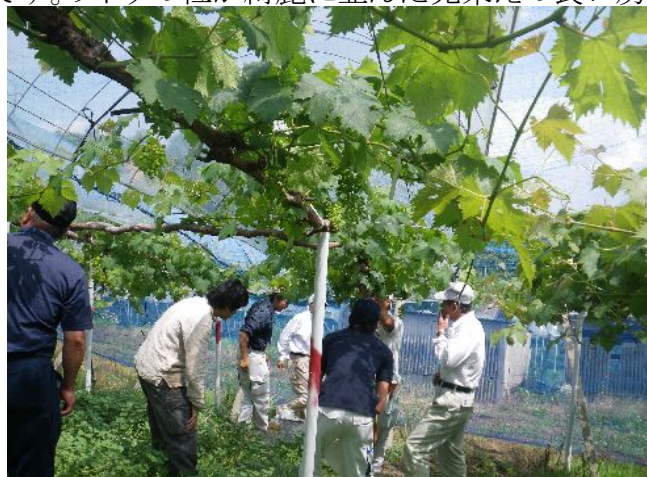


## 6月25日(月) サボテンの花

「ほんの小さな出来事に・・・」と懐かしいメロディーを思い出しますね。ぱっと咲いて短い花の命を散らすサボテン。今年も咲きました。



曇り空の一日でした。午前中はブドウ園に行って、雨除けを補強したり、ブドウの蔓を誘引したりしました。午後1時半から吉備中央町のピオーネ栽培実習(第5回目)があったので参加しました。今日のテーマは房作りです。ブドウの粒が綺麗に並んだ見栄えの良い房を作る練習をしました。



## 6月26日(火) ズッキーニの花

家庭菜園で、初めてズッキーニの栽培にチャレンジしています。ズッキーニの花や葉は、かぼちゃに良く似ていますが、葉や実の付き方が全然違います。かぼちゃが蔓性なのに対して、ズッキーニは茎から放射状に葉や実が付きまます。驚きです。

もうじき食べられそうです。油で炒めたり天ぷらに適しているようですが、生でも食べられるそうです。

イタリアのランチにグリルした野菜が供される時には、パプリカやアーティチョークと共に必ずと言って良い程ズッキーニが添えられていました。アーティチョークはアメリカ西海岸でも良く食べられますが、日本では滅多に見かけませんね。



午前中、農業大学校に行き、有機農業論②を受講しました。有機農法のうち、有機 JAS 規格の認定を得るには、有機肥料を用いるだけでなく無農薬で栽培することが求められており、初心者には中々ハードルが高そうです。

帰宅後、葡萄園に行って棚の補強をしました。



## 6月27日(水) モモ先進地視察研修

先週のブドウ先進地視察研修に引き続き、モモ先進地視察研修に出かけました。バス旅行なので、大人の遠足気分です。でも、残念ながらビールなどのアルコールはありません。

やっぱり岡山の果物と言えば「桃」ですよねぇ！業界をリードしている先輩方の蒔蓄のあるお話を聞いていると、自分もモモも栽培してみようかなあと思わせるものがありました。



## 6月28日(木) ガス溶接技能講習

農業大学校でガス技能講習があるというので申し込みしていました。主なモチベーションは、DIYに木工だけではなくて、金工も取り入れたいという軽い気持ちです。資格があれば就職に有利なんて全然考えていません。

今日は、技能講習の学科と学科試験の日でした。朝8時半から夕方6時半までみっちり講義があって、その後で試験です。講義の途中で睡魔が襲って来ましたが、講習を受けた当日に試験があったので、多分合格ラインには達していたと思います。長い一日でした。来週は3日間、ポリテクセンターで実技研修があります。

講義を聞いていて知らなかったことがいくつか分かりました。

- 1) ガス溶接(溶断)は主に鉄の切断に用いられる。ステンレスやアルミ・銅・その他の金属には使用できない。
- 2) ガス溶接は、鉄の溶接にはあまり用いられない。溶接にはアーク溶接が安全で適している。
- 3) ガス溶接は、アセチレンガスなどの可燃性ガスと酸素を用いるため取り扱いに注意する必要がある。そのために、労働安全衛生法で有資格者の就労を義務付けている。

最後に感想。ガス溶接の道具は昔のままのようですね。トーチとアセチレンガスボンベと酸素ボンベ。どれも昔と変わらない。イノベーションが無いレトロな技術なのだろうか？

## 6月29日(金) 土砂降りの雨

日野川から帰る途中で土砂降りの雨に遭いました。時刻は午後3時前、場所は千屋(新見市北部)です。日野川は朝からピーカンの快晴で、鮎釣りもそこそこ快適にできました。今日は夕方岡山市で飲み会があるので、早めに切り上げて帰宅しました。明地トンネルを越えて岡山県に入ると雲行きが怪しくなり、まもなく土砂降りの雨に遭いました。バケツをひっくり返したような雨でした。雨は新見市街地を過ぎたあたりで降りやみました。正田(新見市街地の南部)では、道路が乾いたままでした。

日野川(岸本)に鮎釣りに行きました。賀陽ICから岡山道を通って米子道の溝口ICで降りました。この間の距離はおよそ95kmなので、ぎりぎり通勤割り引きが効きます。朝9時頃から川に入りましたが、最初は瀬でも全然掛かりませんでした。対面のコロガシのお父さんは次々と掛けるので、だんだんアセってきました。それでも何とかオトリが繋がる程度にはポツポツとかかったので、オモリを付けて瀬を攻めてみました。すると、入れ掛かりで良形の鮎が5~6本掛かりました。瀬の流芯で根掛かりしたのは往生しました。ドライスーツに水は入るし、もう少しで転んで流されそうになりました。12時半頃で切り上げて、釣果は20~15cmの鮎が合計12匹でした。



## 6月30日(土) スーパーカブのパンク修理に挑戦

今日は朝から雨模様です。昨夕は岡山市内で飲み会だったので、ホテルに泊まって朝帰りしました。二三日ブドウを見ていないので、帰宅してから直ぐに傘をさしてブドウ園に行きました。今朝は、5本の苗の先端が棚の高さにまで達したので切り戻しをしました。

十日程前にスーパーカブ(原付)の後輪がパンクしていたので、パンク修理をすることにしました。パンク修理なんて、もう何十年もやったことがありません。時間はたっぷりあるので、DIYの一つとして挑戦してみました。

まずは後輪を丸ごと外しました。

次に、タイヤをリムから外すのですが、なかなか上手く外れません。外し方のイロハが分からないのです。そこで、インターネットで「カブ タイヤ 外し方」をキーワードにして検索しました。ありがたいことに、次のサイトにやり方が書いてありました。助かります。でも、タイヤレバーなる専用工具がないので、小型のモンキーレンチやプライヤーの柄の部分を用いてやったせいか凄く手間取りました。

<http://home.att.ne.jp/sun/taku/cub/maintenance/tire.htm>

やっとの思いでタイヤを取り外して、チューブを取り出しました。パンク箇所を確認しました。バルブの近くに傷があり、空気が漏れていることが分かりました。パンク修理用のパッチで上手く対応できそうにないなあと思いましたが、とりあえずやってみました。



タイヤとチューブをリムに嵌めるのは比較的簡単にできました。さて、空気の注入です。一瞬うまく膨らんだ!と思ったのですが、やっぱりエア漏れしました。つまり修理は失敗!結構時間をかけて作業したのに残念です。雨は降っているし、疲れがどっと出たので昼寝をしました。

月曜日にでも、自転車屋さんにもリムごと持って行って適合するチューブを売ってもらおうか、或いは一層のことチューブ交換してもらおうかと思えます。やっぱり、餅は餅屋ですかねえ。